

保証書			
製品名	HUNMU J	品番	SAN-HUNMU-4
JANコード	4589781960339		
保証期間	本製品お買い上げ日より1年間 お買い上げ日 年 月 日		
お客様	フリガナ お名前		
	ご住所 電話番号		
販売店名			

保証規程

- 取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、お買い上げ販売店までご連絡ください。
 - 次の場合には、保証期間内であっても有償修理になります。
 - 使用上の誤り、およびお客様による分解または改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の浸水・冠水、塩害、液体かぶり、落下、衝撃、砂や泥入り、圧力等による故障および損傷。
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - 本保証書の提示がない場合。
 - 本保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
 - 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
 - 本保証書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- ※本保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従って、本保証書によって保証書を発行しているもの(保証責任者)およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

[お問合せ先]


SANKEI PLANNING

SANKEIプランニング株式会社

〒115-0045 東京都北区赤羽2-51-3 NS3ビル2F
MAIL:sanpees@sankeiplan.co.jp

取扱説明書等の内容は、仕様変更などで予告なく変更される場合がございます。そのため、本製品の取扱説明書の内容は、現時点で販売されている製品に同梱の取扱説明書等の内容と異なる場合があります。

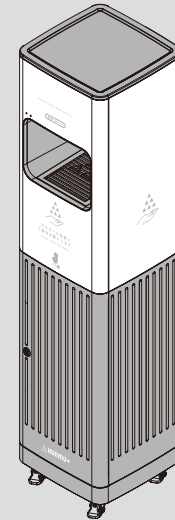


業務用オートディスペンサー HUNMU J (フンムージェー)

品番 SAN-HUNMU-4

取扱説明書

MADE IN CHINA



本製品は日本国内専用です。

保証書付 (裏表紙)

このたびはお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができるよう、大切に保管してください。
本書には、「保証書」がついています。「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、必要事項をご記入のうえ、大切に保管してください。

目次

はじめに	1 - 4
・安全上のご注意	
・付属品リスト	
・各部の名称	
ご使用前の準備	5-14
・設置について	
・ドアの開閉方法	
・適応液体について	
・消毒液タンクの設置	
・電源を接続する	
・電源の入れ方	
・おしらせランプについて	
・廃液の捨て方	
・機能チェック	
ご使用方法	15-16
お手入れ方法	17-19
・はじめに	
・電源について	
・本体外側および液受けブースのお手入れ方法	
・廃液タンクのお手入れ方法	
・ノズルのお手入れ方法	
故障かな?と思ったら	20
別売品	21
仕様	22
保証書	

はじめに

安全上のご注意

- 火災、感電、ケガなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」をすべてよくお読みのうえ、指示に従って正しくご使用ください。ご使用上の注意事項は「△警告」と「△注意」に区分けしていますが、それぞれ次の意味を表します。

△警告	誤った取り扱いをした際に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
△注意	誤った取り扱いをした際に、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

なお、「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。「△警告」「△注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンスなどに関する重要な注意事項は「△」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

警告

必ず丈夫で平らな場所に設置してください。
転倒、落下によるケガや故障の原因になります。

下記の場所でご使用または保管しないでください。

火災、感電、故障、誤作動の原因になります。

- 直射日光の当たる場所
- 高温多湿になる場所
- ホコリが多い場所
- 結露が生じる場所
- 静電気や電磁界の強い場所
- 雨や水がかかる場所

タバコ、ライターの炎など、火気に近づけないでください。

火災、故障、変形の原因になります。

濡れた手で電源プラグの抜き差しや、乾電池の交換をしないでください。

感電、ショートの原因になります。

コンセント式と電池式の併用はしないでください。

コンセント式でご使用の際は、電池を抜いた状態でご使用ください。電池式でご使用の場合は、コンセントを抜いた状態でご使用ください。
火災の原因になります。(※8ページ参照)

電池をご使用の際は、必ず4本すべて同じブランドの、新しいアルカリ乾電池または充電電池の単1形 1.5V仕様をご使用ください。
新旧電池や異なる種類(カーボン・マンガンなど)の混用はおやめください。

コンセント式でご使用の場合、USB用アダプターのコンセントは本製品にのみ繋がった状態でご使用ください。
他の電子機器、大型機器などとの併用はしないでください。

火災の原因になります。

USBコードを傷つけたり加熱しないでください。USBコード、USB用ACアダプター、差込口などに傷が生じた場合はご使用をおやめください。

火災、感電の原因になります。

本製品は完全防水ではありませんので、水をかけないでください。

機器内部に水が入り、火災、故障、ショートの原因になります。

暖房設備など高温の物や火元の近くに設置しないでください。

火災、感電、故障の原因になります。

警告

油・ガスなどを使う場所や、漏れるおそれのある場所に設置しないでください。

火災の原因になります。

長期間使用しない場合、USBコードを抜くか、電池ボックスから電池を取り外してください。

電池から液漏れするおそれがあります。

絶対に分解・改造を行わないでください。

機器故障や事故の原因になります。

明らかな破損が見つかった場合は、直ちに使用をおやめください。

異常が発生した場合は直ちに使用を停止し電源を切り、USBコードおよびUSB用ACアダプターをコンセントから抜いてください。
電池式でご使用の場合は、電池ボックスから電池を抜いてください。

アルコール成分を含む消毒液を補充する

際、通気性の良い場所や常時換気を行える場所で行ってください。

体調不良、火災の原因になります。

アルコール成分を含む液体を捨てる際、直接火元や高温の場所に捨てないでください。

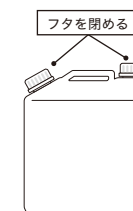
火災の原因になります。

付属品の鍵など小さい部品は、小さなお子様やペットの触れられる場所には、保管しないでください。

誤飲などで窒息する原因になります。

お手入れをする際は電源を切り、消毒液タンクのフタを閉めてから行ってください。

ケガ、ショートの原因になります。



注意

手指の消毒にのみお使いいただき、他の用途には使わないでください。

消毒液で顔や頭を洗わないでください。
ケガ・故障の原因になります。

本製品のトップカバーに座ったり、寄りかかったりしないでください。また、別売りの「自立式温度計」以外の物を置かないでください。

ケガ、転倒、破損などの原因になります。

ドアの開閉時は指詰めにご注意ください。

噴霧中に顔を近づけないでください。

製造・検査の工程上、内部に水滴や水気などが残る場合があります。

品質には問題はありませんので、拭き取ってからご使用ください。

ノズルを手で塞いだり、異物が入らないようご注意ください。

ノズルの詰まりの原因になります。

はじめに

⚠ 注意

タンクキャップは完全密封ではありません。本製品を移動する場合は、消毒液タンクのフタを閉めてから移動してください。消毒液の液漏れの原因になります。

消毒液を交換する際、異物の混入にご注意ください。

目詰まりの原因になります。

異なる銘柄の消毒液を混用しないでください。

消毒液は、必ず消毒液の注意事項に従って使用・廃棄してください。

電池ボックスに電池を入れる際、電池の+-極に注意し、電池ボックスカバーを確実に閉めてください。

充電電池は1.5V仕様のものを使用してください。

充電電池を使用する場合、バッテリー容量の低下などにより使用可能回数が低下する可能性があります。

電源を入れた作動中の状態で本製品を無理に移動しないでください。

正常作動ができない原因になります。電源を切ってから、ゆっくり移動してください。

コンセント式給電をご使用の場合、本製品を移動する際は先にUSBコードおよびUSB用ACアダプターをコンセントから抜いてください。

電力供給のできるUSBポートは、必ず定格2.1Aの出力をもつ機器を使用してください。(2.1Aを超える電源供給の過大電流は故障の原因になります。)

電源を切ってから、電池ボックスやUSBコードを抜いてください。

ボタンを押したり、ドアを開閉をする際は乱暴に扱わないでください。

故障の原因になります。

消耗品(電池・消毒液)は常備しておくことを推奨します。

動作環境温度(5~40℃)内で使用してください。

長期間使用しない場合やお手入れ方法は17~19ページをご参照ください。

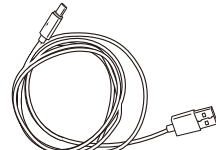
本製品を廃棄する場合は、各自治体の条例または規則に従ってください。

付属品リスト

取扱説明書(本書) × 1



USBコード(2m) × 1



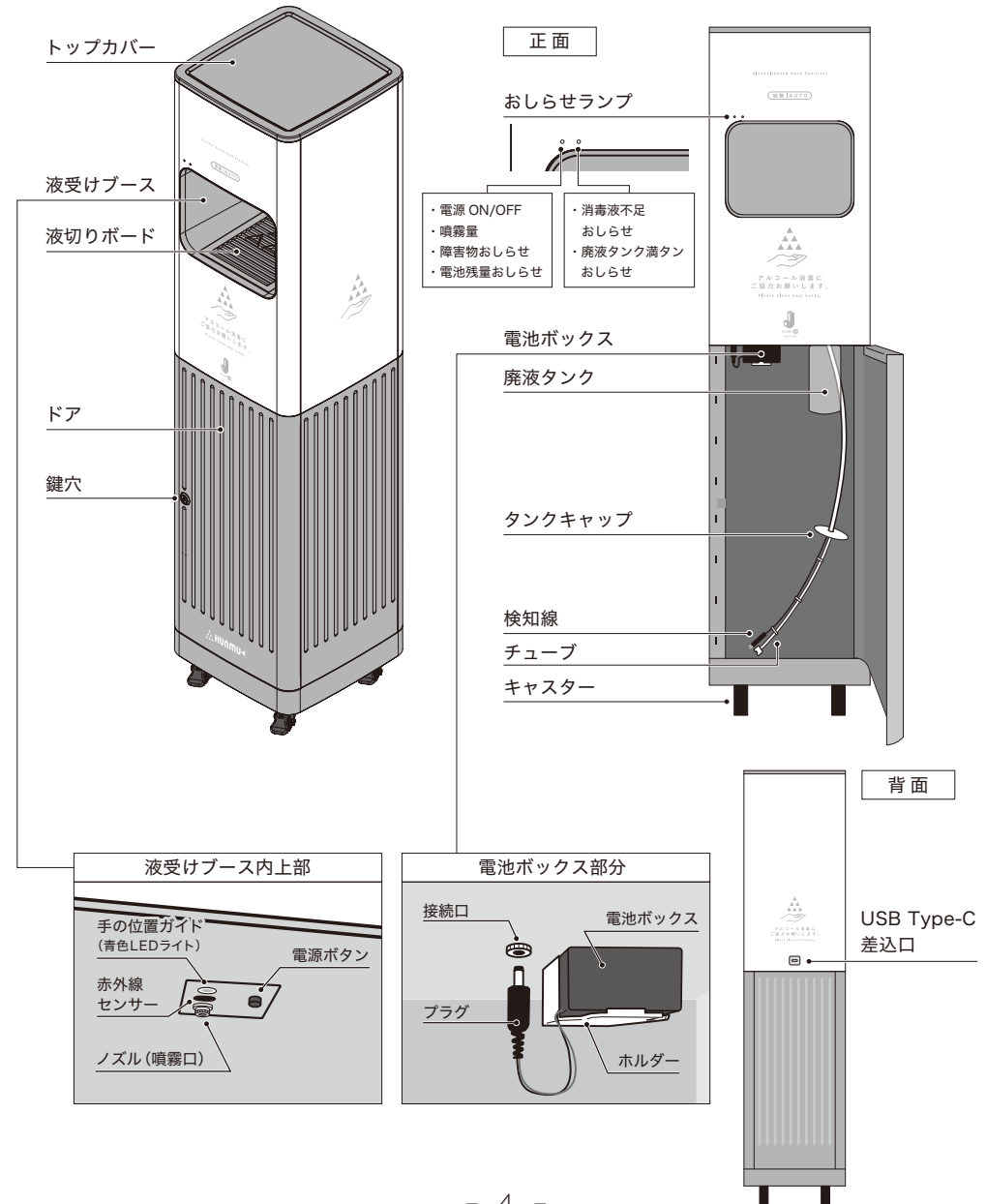
鍵 × 2



コードクリップ × 5



各部の名称



ご使用前の準備

12～14ページの「機能チェック」を行ってからご使用を開始してください。

手順を動画でチェック!

右のQRコードを読み取って
手順を動画でご覧いただけます。



設置について

- ・必ず丈夫で平らな場所に設置してください。
- ・移動する際は、右の図のように上部と中央部分に手を添えて、ゆっくり移動してください。(図1)

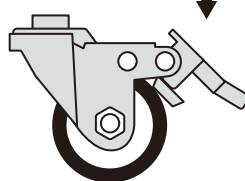
移動の際は電源を切り、消毒液タンクのフタを閉めてから、USBコードおよびUSB用ACアダプターを取り外した状態で移動してください。

- ・設置後はキャスターのストッパーを固定してください。(図2)

(図2)

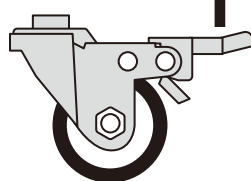
ストッパー固定

レバーが下がった状態

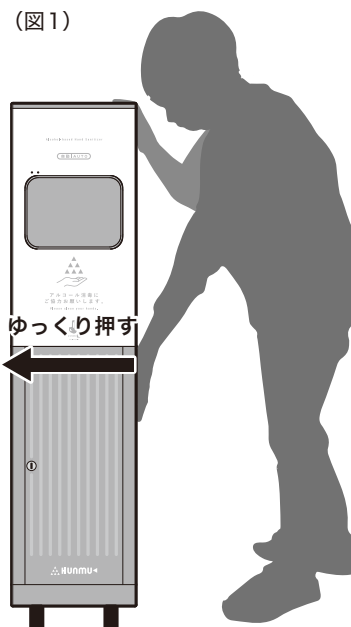


ストッパー解除

レバーが上がった状態



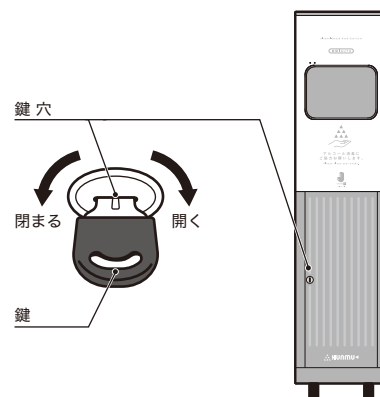
(図1)



ドアの開閉方法

- ・ドアを開ける際は、付属品の鍵を鍵穴に差し込み、時計回りに回します。閉める際は逆の手順で施錠してください。

※鍵を紛失しないよう、大切に保管してください。
※お子様やペットの触れられる場所に保管しないでください。



適応液体について

- ・必ず液体のアルコール消毒液、または手指用の消毒液をご使用ください。ジェル状の液体を含む消毒液は、目詰まりの原因になりますので、使わないでください。

※万が一使用してしまった場合は、すぐにぬるま湯で洗浄してください。
詳しくは、19ページのお手入れ方法をご参照ください。

適用液体

アルコール消毒液、手指専用の消毒液（必ず液状）。

※アルコール含有量 75% 以下推奨

不適用液体

液体専用 ジェル状アルコールはご使用いただけません。

アルコールジェル、水不要のハンドジェル、水不要のハンドソープ、ハンドソープ、漂白剤、香水、界面活性剤、次亜塩素酸水、粘性のある液体（シャンプー類など）、粒・異物のある液体（液体クレンザーなど）、有害物質を含む揮発性有機溶剤（ベンジン・シンナーなど）

ご使用前の準備

12～14ページの「機能チェック」を行ってからご使用を開始してください。

手順を動画でチェック!

右のQRコードを読み取って
手順を動画でご覧いただけます。



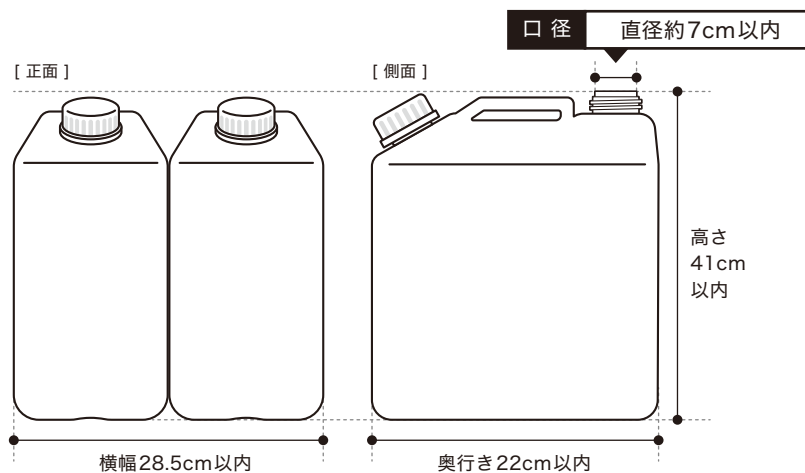
消毒液タンクの設置

■使用できる消毒液タンクのサイズ

【外寸】横幅28.5cm × 奥行き22cm × 高さ41cm 以内

【口径】直径約7cm以内

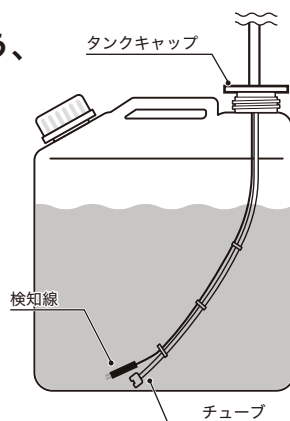
※廃液ボトルの高さを超えるサイズ、または下記サイズを超えるタンクは格納いただけません。
※口径約7cmを超えるタンクは、タンクキャップが落下するためご使用いただけません。



■検知線が消毒液タンクの底に触れるよう、調整してください。

・検知線の長さが足りない場合は、検知線をゆっくりと引き出し、長さを調整してください。

※検知線を強く引っ張ったり、切ったりしないでください。
※チューブの仕様上、最後まで消毒液を使い切ることができません。
予めご了承ください。



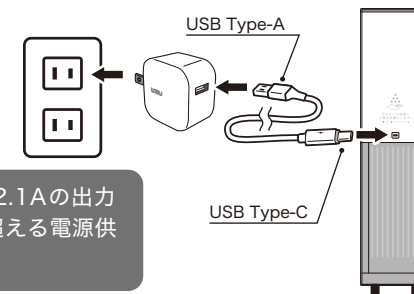
電源を接続する

⚠ コンセント式と電池式の併用はしないでください。

■コンセント式の場合

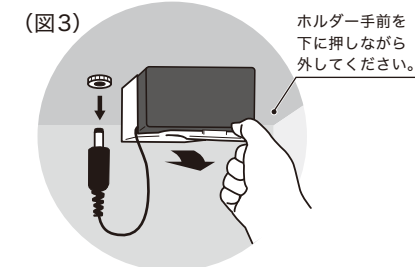
・付属のUSBコードとUSB用ACアダプター(別売り)をつなぎ、コンセントに差し込んでください。

電力供給のできるUSBポートは、必ず定格2.1Aの出力をもつ機器を使用してください。(2.1Aを超える電源供給の過大電流は故障の原因になります。)



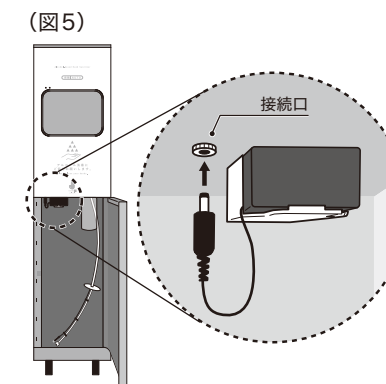
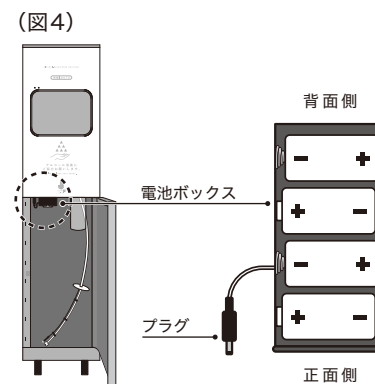
■電池式の場合

1. 本体下部のドアを開けて、プラグを抜いてから電池ボックスをホルダーから取り外します。(図3) 取り外した電池ボックスのカバーを外し、+-の表記に注意して電池を入れ(図4)、電池ボックスカバーをもとに戻してください。
2. 電池ボックスをホルダーに戻し、プラグを接続口に差し込んでください。(図5)



1で電池を入れた電池ボックスを、プラグの線が左側手前にくるようにホルダーに戻します。プラグを電池ボックスの左側にある接続口に差し込んでください。

乾電池は、必ず、**アルカリ乾電池単1形 1.5V仕様**をご使用ください。



ご使用前の準備

12～14ページの「機能チェック」を行ってからご使用を開始してください。

手順を動画でチェック!

右のQRコードを読み取って
手順を動画でご覧いただけます。



電源の入れ方

- 液受けブース上部の電源ボタンを押します。
- 左側のランプが緑色に1回点滅したら電源が入ります。
- 液受けブース内の「手の位置ガイド(青色LEDライト)」が点灯しご使用を開始いただけます。



電源ボタンを2秒長押ししてください。消毒液タンクの液を吸い上げます。噴霧するまでこの作業を繰り返してください。

- ※消毒液が目や口、鼻などに入らないよう、十分ご注意ください。
- ※長期間使用しなかった場合も、この作業を行ってから使用を再開してください。

おしらせランプについて

■右側のおしらせランプ

赤色 (点灯)	消毒液が不足しています。 新しい消毒液タンクに交換してください。
黄色 (点灯)	廃液タンクが満タンになっています。 廃液を捨て、空にした廃液タンクを取り付けてください。 ※廃液タンクが満タンになっても使用が継続できるため、ランプが点灯したらすぐに廃液を捨ててください。

■左側のおしらせランプ

緑色1回点滅	電源が入り、噴霧量が0.5mlに設定された状態です。
緑色2回点滅	噴霧量が1.0mlに設定された状態です。
緑色3回点滅	噴霧量が1.5mlに設定された状態です。
赤色2回点滅 し消灯	赤色が2回点滅し電源がOFFになります。 手の位置ガイド(青色LEDライト)の消灯時は電源がOFFの状態です。
赤色(点滅)	「障害物が赤外線センサーを邪魔している(障害物おしらせ機能)」 または「電池残量が少なくなっている(電池残量おしらせ機能)」場合、 左側のランプが赤色で点滅してお知らせします。 赤外線センサー付近の障害物を取り除いてください。 また、電池式でご使用の場合、電池残量が少なくなっています。 新しい電池に交換してください。

ご使用前の準備

12～14ページの「機能チェック」を行ってからご使用を開始してください。

手順を動画でチェック!

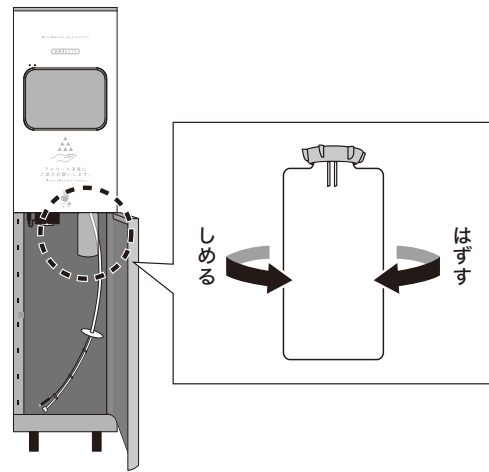
右のQRコードを読み取って
手順を動画でご覧いただけます。



廃液の捨て方

- ・ドアを開け、廃液タンクを時計回りに回し、取り外します。
廃液を捨て空にした廃液タンクを、反時計回りに回して取り付けてください。

消毒液は、必ず消毒液の注意事項に従って使用・廃棄してください。



機能チェック

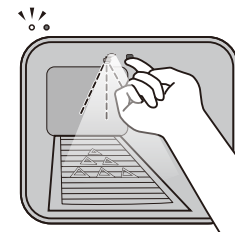
電源を接続後、初めてご使用になる場合は**機能チェック1～6を実施し、正常に作動しているかお確かめください。(機能チェックの際は水を使用することを推奨しています。)**

1 電源のオン・オフ

正常に電源のオン・オフができるかご確認ください。

電源の入れ方は9ページをご参照ください。

- ① 電源を入れて、手の位置ガイド(青色LEDライト)が点灯したかを確認してください。おしらせランプ左側が緑色に1回点滅します。



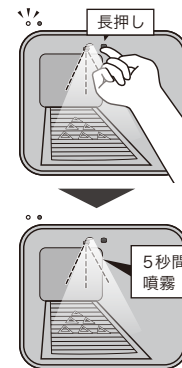
- ② 電源を切り、手の位置ガイド(青色LEDライト)が消灯したかを確認してください。



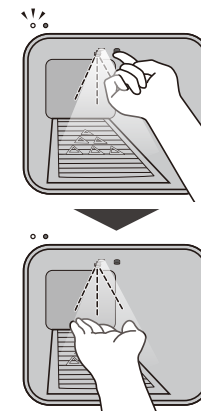
2 噴霧パターンの切り替え

正常に噴霧するか、また、噴霧量の切り替えができるかお確かめください。

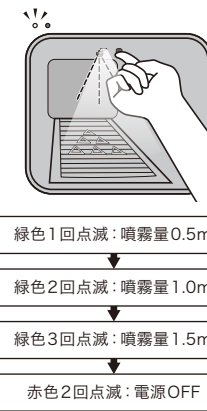
- ① 電源ボタンを2秒長押ししてください。消毒液タンクの液を吸い上げます。噴霧するまでこの作業を繰り返してください。



- ② 電源を入れ、噴霧位置に手をかざし正常に噴霧するかご確認ください。



- ③ 噴霧量を切り替え、3パターン噴霧量が変るかをご確認ください。



- 緑色1回点滅：噴霧量0.5ml
- 緑色2回点滅：噴霧量1.0ml
- 緑色3回点滅：噴霧量1.5ml
- 赤色2回点滅：電源OFF

ご使用前の準備

12～14ページの「機能チェック」を行ってからご使用を開始してください。

手順を動画でチェック!

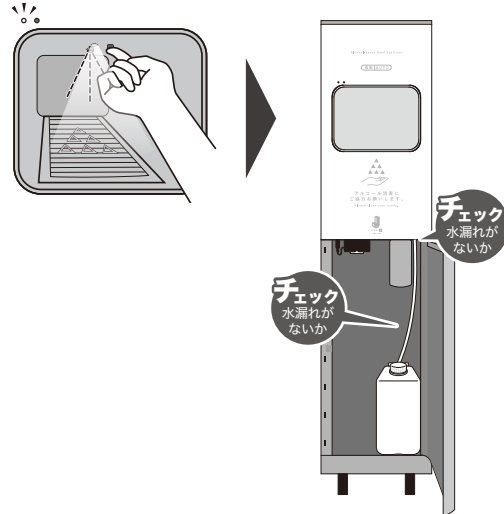
右のQRコードを読み取って
手順を動画でご覧いただけます。



3 チューブの水漏れ

チューブに水漏れ(穴あき等)がないかご確認ください。

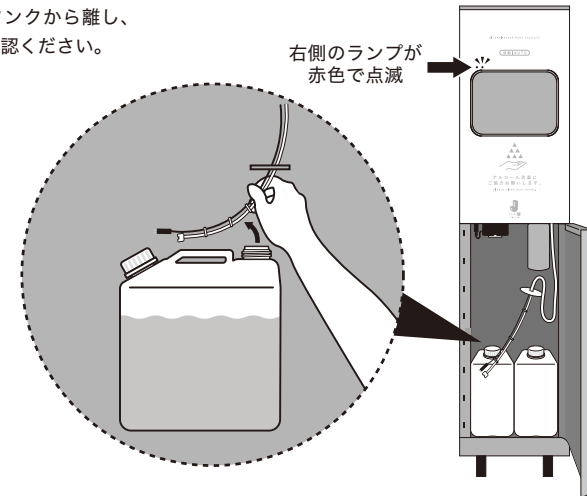
電源を入れた状態で、電源ボタンを2秒間長押しします。
その際、チューブや接続部分から水漏れがないかご確認ください。



5 消毒液不足時のお知らせ機能

正常に消毒液不足時のお知らせ機能が反応するかご確認ください。

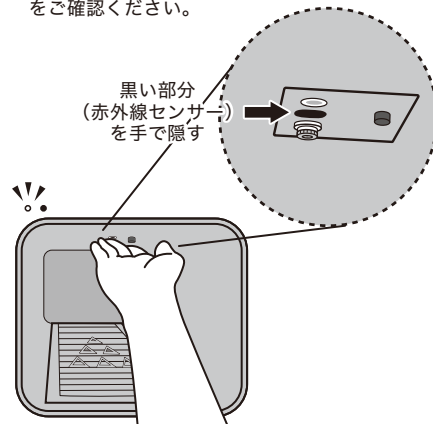
ドアを開け、検知線を水が入ったタンクから離し、
右のランプが赤色に点滅するかご確認ください。



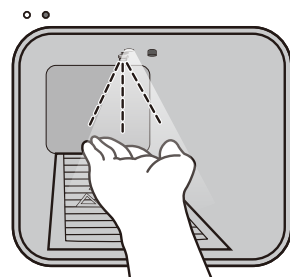
4 障害物おしらせ機能

正常に障害物おしらせ機能が反応するかご確認ください。

① 電源を入れた状態で、赤外線センサーを10秒手で隠し、左のランプが赤色に点滅するのをご確認ください。



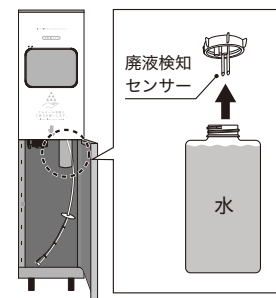
② その後、赤外線センサーから手を離し、通常通り噴霧するかをご確認ください。



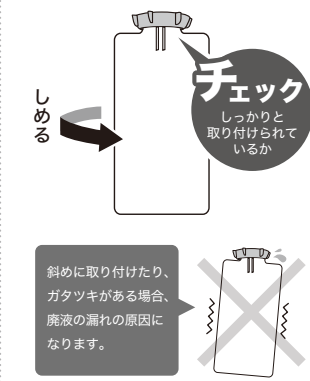
6 廃液満タン時のお知らせ機能 / 取り付け状態の確認

正常に廃液満タン時のお知らせ機能が反応するか、また、きちんと廃液タンクが取り付けられているかをご確認ください。

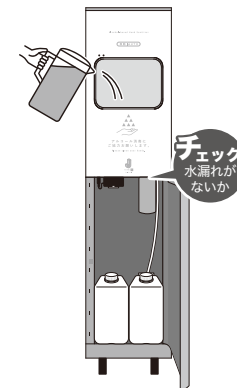
① 廃液検知センサーを、水が入った容器に浸し、右のランプが黄色に点滅するかご確認ください。
ランプ点灯確認後、廃液の中の水は捨ててください。



② 廃液タンクが水平に、しっかりと取り付けられているかご確認ください。



③ 水を水切りボードに入れ、接続部などから水漏れがないかご確認ください。



斜めに取り付けたり、ガタツキがある場合、廃液の漏れの原因になります。

ご使用方法

手順を動画でチェック!

右のQRコードを読み取って
手順を動画でご覧いただけます。

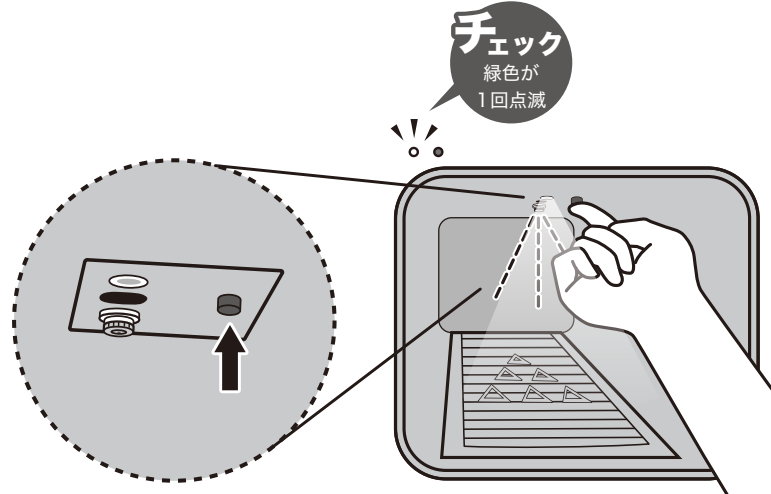


1. 電源を入れる

・液受けブース上部の電源ボタンを押します。
左側のランプが緑色に1回点滅したら電源が入り、液受けブース内の「手の位置ガイド（青色LEDライト）」が点灯しご使用を開始いただけます。

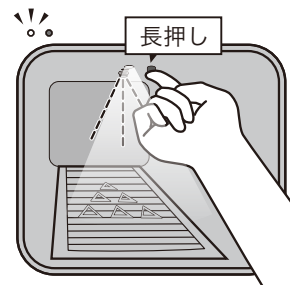
※ 電池式でご使用の場合、電池残量が少ないと左のランプが赤色に点滅します。

※ 赤外線センサーに長時間障害物が検知されると、左のランプが赤色に点滅します。
ご使用に支障をきたしますので、障害物を取り除いてください。



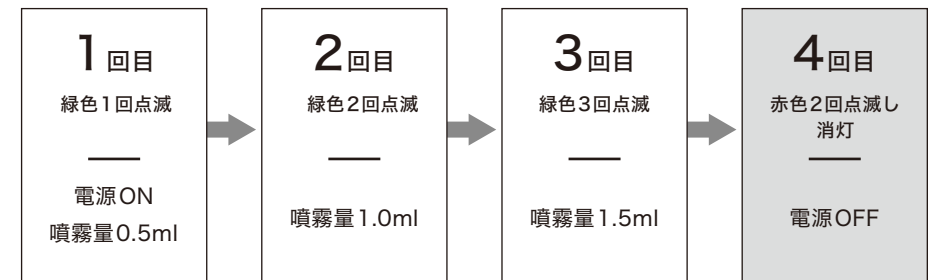
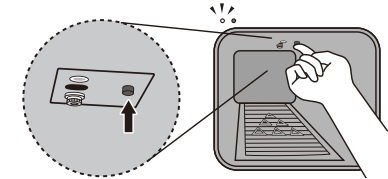
電源ボタンを2秒長押ししてください。
消毒液タンクの液を吸い上げます。
噴霧するまでこの作業を繰り返してください。

※ 消毒液が目や口、鼻などに入らないよう、十分ご注意ください。
※ 長期間使用しなかった場合も、この作業を行ってから使用を再開してください。



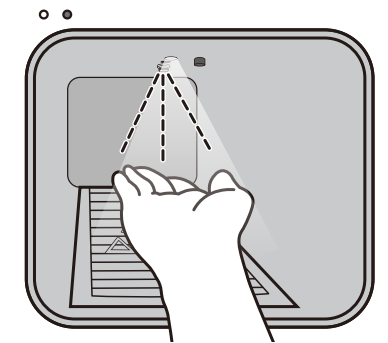
2. 噴霧量を設定する

・電源ボタンを押して、噴霧量を設定してください。
電源ボタンを押すごとに、以下の順番で噴霧量が変わります。



3. 使用開始

・手の位置ガイド（青色LEDライト）の下（赤外線センサーの8~12cm下あたり）に手をかざすと消毒液が噴霧します。



お手入れ方法

はじめに

- ・本製品を長くご使用いただくために、常に作動状態を確認し、定期的に点検・お手入れを行ってください。
- ・お手入れをする際は必ず電源を切り、消毒液タンクのフタを閉めて消毒液タンクを本体から取り外してから行ってください。

**⚠ 下記の成分を含むものは使用しないでください。
火災・変形・故障の原因になります。**

ベンジン、シンナー、粒・異物を含む液体（クレンザーなど）、
金属製・ナイロン製のたわしなど

電源について

電源が入っているかお確かめの上、ご使用の給電方法に従って下記項目をご確認ください。

■コンセント式の場合

- ・USBプラグやコンセントにサビなどがいないか、ご確認ください。
- ・USBプラグが確実にコンセントに差し込んであるか、ホコリなどのゴミがないか、定期的にご確認ください。
- ・付属のUSBコードに破れがないかお確かめください。

電力供給のできるUSBポートは、必ず定格2.1Aの出力をもつ機器を使用してください。
(2.1Aを超える電源供給の過大電流は故障の原因になります。)

■電池式の場合

- ・ドアを開け、電池や電池ボックス内の接続部分にサビなどがいないかご確認ください。
- ・異常な熱を発していないか、定期的にご確認ください。

手順を動画でチェック!

右のQRコードを読み取って
手順を動画でご覧いただけます。



本体外側および液受けブースのお手入れ方法

- ・乾いた柔らかい布で拭いてください。
- ・汚れが気になる部分は、中性洗剤を薄めた水を含ませ、固く絞った布で拭き取ってください。

⚠ 機器内部に水を入れたり、濡れた布で直接本製品を拭いたりしないでください。

火災・感電・ショート・故障の原因になります。

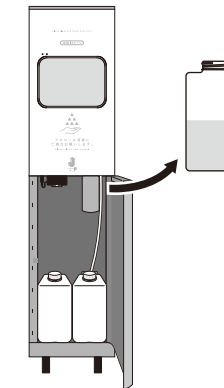
廃液タンクのお手入れ方法

① 廃液タンクが満タンになると、右側のランプが黄色に点滅してお知らせします。



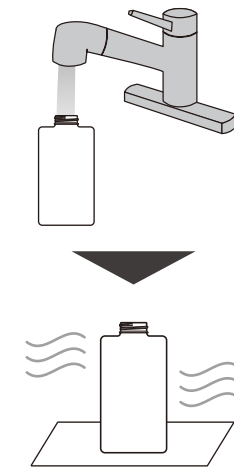
※廃液タンクが満タンになっており、且つ、消毒液が不足している場合は赤色に点滅してお知らせします。

② ドアを開け、満タンになった廃液を捨ててください。



※消毒液は、必ず消毒液の注意事項に従って使用・廃棄してください。

③ 汚れが気になる場合は、水洗いし、乾燥させてから再度取り付けてください。



お手入れ方法

手順を動画でチェック!

右のQRコードを読み取って
手順を動画でご覧いただけます。

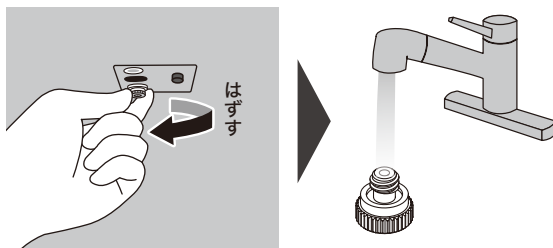


故障かな?と思ったら

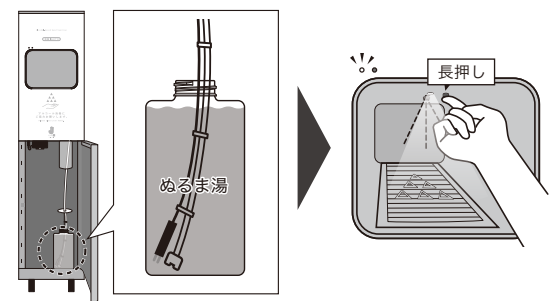
ノズルのお手入れ方法

噴霧量が弱くなったり、噴霧しなくなったりした場合は、目詰まりしている可能性がありますので、下記手順でノズルを清掃してください。

1. ノズルを時計回りに回し、取り外して流水で洗い流してください。



2. ぬるま湯を入れた容器をセットし、電源ボタンを2秒長押ししてください。スムーズに噴霧されるまで、数回繰り返してください。



3. 洗浄後、ノズルを反時計回りに回し、取り付けてください。



症 状	考えられる原因と処理
電源が入らない 正常に作動しない	<ul style="list-style-type: none"> ●コンセント式でご使用の場合は、USBコードの電源や接続部分が緩んでいないかご確認ください。 ●USBコードは付属品を使用してください。 ●電力供給のできるUSBポートは、必ず定格2.1Aの出力をもつ機器を使用してください。(2.1Aを超えるの電源供給の過大電流は故障の原因になります。) ●電池式でご使用の場合は、新しい電池に交換してください。また、電池の向きが合っているかご確認ください。 ●赤外線センサーに異物や液体などがかかっている場合は拭き取ってください。
噴霧できない	<ul style="list-style-type: none"> ●消毒液の残量をご確認ください。チューブの仕様上、最後まで消毒液を使い切ることができません。ご了承ください。 ●チューブが曲がっていないかご確認ください。 ●ジェル状の消毒液を使用した場合は目詰まりすることがございます。本書を参照して正しい消毒液をご使用ください。詰まったばかりの場合は、本書の19ページにあるお手入れ方法を参照し、ぬるま湯で洗浄してください。 ●ノズルに異物が詰まった場合は、ノズルを取り外して洗浄してください。詳しくは、本書の19ページにあるお手入れ方法をご参照ください。

※上記の点検を行っても異常がある場合は、ご購入いただいた販売店までお問い合わせください。

別売品

仕様

別売品

●USB用ACアダプター

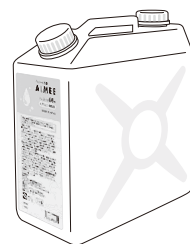


●脚マット

品番：SAN-AC04

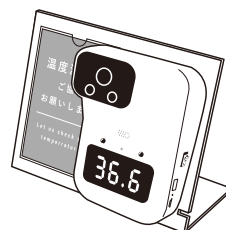


●ALMEEアルコール 5L
2本セット (アルコール濃度66%)



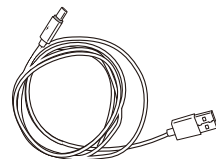
●自立式温度計

品番：SAN-ADSS-J1



●HUNMU J専用
付属USBコード

品番：SAN-ADSS-J2



商品名	HUNMU J(フンムージェー)	型式	SAN-HUNMU-4
JANコード	4589781960339		
サイズ	約W300×D300×H1270mm(キャスター含む)		
重量	約8.5kg(本体)		
主な材質	ABS樹脂、ポリプロピレン		
電源	<ul style="list-style-type: none"> ・コンセント式：USB 給電：5V/2A ・電池式：アルカリ乾電池 単1形 1.5V仕様 4本(電池寿命は約10,000回) <small>※電池性能・使用条件により、具体的な使用回数が影響される場合があります。</small>		
消費電力	5W(作動中)		
使用環境温度	5～40度		
噴霧量	3パターン：約0.5ml / 1.0ml / 1.5ml		
保証期間	1年間		